

## P T A 活動充実事業

### ～各学校の実態に合った

### 保護者と子どもたちのための研修の推進～

岡山県 P T A 連合会

#### 【事業の経緯と目的】

岡山県 P T A 連合会では、前年度のスマホ研修会後の参加者アンケートの結果より、保護者だけでなく子どもたちにも詳しく、スマホ等ネット利用の危険性や正しい知識を教えてほしいとの意見が多く寄せられたことから、本年度は特に子どもたちが自ら考えて意見を言い合える活発なスマホ研修会を各单位 P T A において開催することとなった。

講演後には、グループに分かれてワークショップを実施し、子ども同士や講師との対話により、コミュニケーション能力を高め、自主的にルールを作ったり、ネットでのいじめや個人情報の漏洩についても学び、深く考える機会を図った。

#### 【事業内容】

##### スマホ等ネット利用に関する保護者や子どもたちのための研修会開催

- ・ 期 間 令和元年6月～令和2年1月
- ・ 回 数 年間17回 各单位 P T A にて実施
- ・ 内 容 子どもを取り巻くネット問題の現状  
スマホ等のフィルタリングの重要性  
スマホ等ネット利用について家庭でのルール作り  
講演後はグループに分かれてワークショップ  
参加者アンケートの実施（HPへの掲載）



#### 【参加者の声（アンケートより）】

- ・ 子どもの生の意見を聞いたことはとても貴重だった。親子でのルール作りの参考にしたい。（保護者）
- ・ 家庭での使用時間のルールなどが無い生徒が多いように感じた。フィルタリングの必要性を強く感じた。（教員）
- ・ ネットは楽しいことだけではないことが分かり、勉強になった。家族とも話し合って決まりを守れるようになっていきたい。（中学1年生）
- ・ 自分の考えだけでなく、友達の考えなども聞いてとても良かった。（小学5～6年生）

#### 【成果・効果】

ワークショップをすることにより、スマホ等ネット利用について、子どもたちが自主的にルールを作り、フィルタリングの必要性や長時間の使用について、また課金やゲーム等の依存、個人情報流出の危険及び犯罪から身を守る方法等をみんなで考える機会となり、自律的な取組の輪が広がった。また、教員や保護者も子どもを守るために何ができるかを学校や家庭、地域で考える貴重な機会になった。

#### 【今後の改善点】

都市 P T A や単位 P T A と直結して、更に学校・家庭・地域の実態や要望に沿った研修会や事業についての検討を重ねる。現状、子どもたちを取り巻くスマホ等ネット利用による犯罪が低年齢化しており、早期に正しく指導するためのきめ細やかな情報の提供に努める。